

主な内容	
一般質問議員と質問項目	1
一般質問から	2・3
主な質疑	3
6月定例会 議案等審議結果一覧	3
議会新体制スタート	4



那須烏山市 Nasukarasuyama City

議会だより

発行
那須烏山市議会
編集
議会広報委員会
事務局
☎0287-88-7114



悪と戦うため、ドラゴンロードを行く！（6月9日江川小学校大運動会 種目：ドラゴンライダー3）

6月定例会が6月3日(火)に招集され、6月10日(火)までの8日間の会期で行われました。提出された議案等の審議の結果は3ページに掲載しております。
*なお、議決された議案等の内容など、詳しくは「広報那須烏山第106号」をご覧ください。

一般質問議員と質問項目(質問順)

久保居 光一郎 議員

- 1 定住人口促進政策の現況と今後の対策について
- 2 知恵と協働によるまちづくりプランの進捗状況について

中山 五男 議員

- 1 人事管理について
- 2 財政計画について
- 3 防火対策について
- 4 J R 烏山線駅舎周辺の整備について
- 5 学校教育について

滝口 貴史 議員

- 1 中学校の学校再編について
- 2 つくし幼稚園の給食について
- 3 スポーツ振興、対策について

平塚 英教 議員

- 1 有識者会議2010年〜40年試算について
- 2 安心・安全のまちづくり防災システムの構築を
- 3 本市橋梁長寿命化修繕計画について
- 4 国民健康保険税について
- 5 地域農業再生、農産物の販路拡大について
- 6 朝鮮通信使の記憶遺産について

小堀 道和 議員

- 1 キラリと輝く那須烏山市について
- 2 キラリと輝くまちのPR大使をたくさん育てる活動について
- 3 介護福祉関係費用の改善策について

矢板 清枝 議員

- 1 トイレの洋式化について
- 2 若い女性の人口流出について

渋井 由放 議員

- 1 東京スカイツリーのアンテナショップについて
- 2 烏山城跡の発掘調査について
- 3 地上デジタル放送について
- 4 消防本部開設について
- 5 障害者優先調達法について

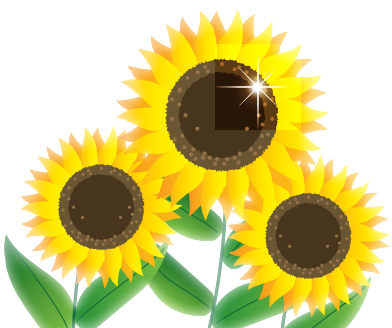
川俣 純子 議員

- 1 烏山駅前の活性化と観光について
- 2 市内の交通について
- 3 災害時のサイレンについて
- 4 生ごみのたい肥化について

※赤太字になっている項目は、本紙2〜3ページに質問と答弁の内容が掲載されていますので、そちらもご覧ください。

議会の動き

- 平成26年4月
- 20日 ○市議会議員選挙
 - 21日 ○市議選当選証書付与式
 - 25日 ○議員初顔合わせ
 - 5月
 - 8日 ○第2回臨時会
 - 議員全員協議会
 - 各委員会
 - 9日 ○新人議員研修会
 - 27日 ○議会運営委員会
 - 議員全員協議会
 - 6月
 - 3日 ○第3回定例会(10日まで)
 - 議員全員協議会
 - 議会運営委員会
 - 5日 ○議会広報委員会
 - 6日 ○各常任委員会
 - 10日 ○各特別委員会
 - 7月
 - 10日 ○議会広報委員会
 - 15日 ○議会広報委員会



平成26年6月定例会 一般質問から

※質問・答弁の内容は要約してあります。
会議録は市立図書館及び市ホームページで
閲覧できます。

定住人口促進政策の 現状と今後の対策に ついて

久保居光一郎議員

(問) 少子高齢化に伴う人口減少は本市だけでなく、全国の地方自治体が抱える最重要課題である。本市の人口は合併後から今日までに約3600人減少している。その対策としてさまざまな助成金・奨励金制度があるが、同様の制度は県内各市町でも行われている。本市のこれまでの人口減少傾向や地理的条件を考えると、果たして現行の制度等で良いものかと疑問を感じる。新たな発想による方策を真剣に考える時期とと思うが市長の見解を伺う。

(答) 人口減少問題のご指摘のとおり市政の最重要課題と認識している。総合計画後期基本計画の各種施策を着実に展開するとともに、国・県とも連携し、また市民、企業とも協働して鋭意努力したい。

(問) 人口減少問題は、助

成金・奨励金等の所管課だけの問題ではない。全庁的組織の中で検討すべきと思うが市長の所感を伺う。

(答) まさに同感である。そのような体制をとるべく特命事項を出したところだ。未だラフ案であるが現在秘書政策室で取り組んでいる。

学校教育について

中山五男議員

(問) 今年4月、小学6年生と中学3年生を対象に「全国学力学習状況調査」いわゆる全国学力テストが実施された。

文部科学省ではそのテスト結果の学校別の成績公表を禁じていたが、公表を迫る自治体首長が増えたことから、今年度の結果から教育委員会の裁量による学校別成績公表を認めることになった。テスト参加者全員

の正答率の平均値を公表するもので、個人の成績公表ではない。本市教育委員会でもぜひ公表すべきでないか、市の考えを伺いたい。

(答) テスト結果は昨年度まで、広報紙により全体的な傾向や概要のみ公表してきた。今年も個々の学校名を明らかにしたテスト調査結果の公表は行わない方針である。

その理由として、教育に関する継続的な検証、学習サイクルを確立することが本調査の目的であること。また、学校別成績公表は序列化や過度な競争につながる

スポーツ振興、対策 について

滝口貴史議員

(問) 文武両道の方針を掲げている本市における武道館の整備対策を伺う。

(答) 武道館は必要不可欠と考えている。基本構想をもとに建設計画を策定、早期に新武道館が建設できるよう努力をしていきたい。

(問) 東京オリンピック・パラリンピックの対策は。

(答) オリンピック等は直前合宿の誘致を積極的にアピールし、ゴルフ、アーチェリー、サッカーの誘致に取り組んでいる。

(問) 被災地である本市へ聖火リレーを誘致してはどうか。

(答) 被災地へ復興の鎮魂聖火リレー隊が入っていたことは大変喜ばしい。強力に要望していく。

(問) 栃木国体の対策は。

(答) 国体は原則一競技以上行う。具体的には、ゴルフ、アーチェリー、剣道の



小学校体育館で稽古に励む少年剣士たち

誘致に取り組んでいる。

(問) スポーツ対策の未来像は。

(答) 子供からお年寄りまで、市民が気軽にスポーツ活動ができるよう、指導体制の充実、計画的な運動施設の整備を進めていく。

安心・安全のまちづくり防災システムの構築を

平塚英教議員

(問) 新消防署を神長に設置したが、烏山市街地ではサイレンや時刻のチャイムが聞こえないとの声があり、南那須地区の防災無線もアナログ放送で聞こえが悪いとの苦情も出ている。烏山地区の防災行政無線の整備は合併以来の懸案だが計画が具体化していない。本市は東海第2原発から37キロしか離れておらず、山間地域を抱え、高齢化が進んでいる。防災情報を全住民に迅速かつ正確に伝達できるシステムを速やかに構築されたい。

(答) 旧消防署で行っていた正午のサイレン吹鳴をやめ、市庁舎のチャイムを外部スピーカーで流している。正午のサイレン吹鳴がなくなり市民の問い合わせがあった。原発への不安材料に加え、台風等による出水期、ゲリラ豪雨等の有事の際に市民を守る防災情報等の迅速な伝達手段は不可欠。本市は携帯電話の不感地域がなくなってきたおり、既存の防災行政メール

の加入を促進するとともに、様々な情報伝達システムの研究も並行して行いながら対策強化に努めた



神長に新設された消防本部・那須烏山消防署

キラリと光る那須烏山市について

小堀道和議員

(問) 市長の訴える「ひかり輝くまちづくり」を実現したい一心で議員となった。私は、市長、職員、市民が輝いているまちが輝くまちと考える。その中でキーとなるのは職員。自ら考えた手立てや方策の有効性について、市民の喜ぶ顔を思い熱く語り続けられる職員が輝く職員である。PDCAの改善サイクルが回る各年度の到達目標を入れた具体的な年度実行計画を取り入れると、やる気のある輝く職員の誕生につながるかと考えるが、市の考えを伺う。

(答) 明確な計画がないと職員の意欲が引き出せないというところはあるかもしれない。ご指摘の年度実行計画に当たるものは市でい

若い女性の人口流出 について他

矢板清枝議員

(問) 女性が安心して子育てや仕事ができる環境づくりが必要と考える。若い女性の流出に対し、市の対策を伺う。

(答) 本市として、子育て支援では、こども館などを地域子育ての支援拠点として機能充実に努めている。また、妊産婦健診費用助成、産後1カ月健診費用の助成、新生児1歳2歳5歳児相談の実施、市独自事業として、入院時食事療養費の助成を行っている。さらには、中学3年生までの医療費助成を行っているが、今後こども医療費の現物給付化について平成27年度より

うと総合計画の実施計画になると思うが、年間スケジュールやPDCAの基本的な考え方など不足している部分もある。様式等も併せ今後検討し、総合計画を有効性のある計画にしていきたいので、ご指導ご鞭撻願いたい。

対象年齢の引き上げを検討している。

(問) 公共施設のトイレを積極的に洋式化、バリアフリー化してはどうか。

(答) 今後、関係各課での協議において、洋式化またはバリアフリー化を推進して、併せておむつがえスペース等を設けるなど、幅広い課題への対応も盛り込みながら全体的な施設整備の方針を再検討していく。

障害者優先調達法について

洪井由放議員

(問) 市は平成25年6月に障害者就労施設からの物品等の調達方針を作成した。目標は市立保育園・幼稚園へのおやつ用パンや粉石けんの調達、機密文書裁断の業務委託、保健福祉センター周辺清掃業務委託などであったがその結果はどのようなになったのか。

また、平成26年度の調達方針はどのようなものか。

(答) 平成25年度の発注実績は、目標値151万円に対し116万35円で達成率76.8%である。本年度は、前年度の実績状況を勘案し、また市内の作業所等で提供可能な物品等の詳細情報を各課に提供することにより発注促進を図るとして目標を前年同額で設定をして、5月に各課に優先調達について協力依頼を届けたところである。今後は、就労施設等に係る物品等の情報収集を行い



障がい者の働くパン工房 (パン職人いっぴ)



機械式生ごみ処理機

予算編成時に情報を提供するなど、障がい者の生活の一助となるよう全庁で取り組んでいく。

実績等は市ホームページ及び広報等に掲載している。

災害時のサイレンについて

川俣純子議員

(問) 消防署が移転してから烏山市街地の正午のサイレン吹鳴が聞こえない。今後、火災・水害などの災害時はどのように周知が図られるのか。

(答) 現在、正午のサイレン吹鳴を中止し烏山庁舎で鳴らしているチャイムを外部スピーカーで流すことで代替している。災害時は市役所の開庁時間には職員がサイレンを鳴らし、休日や閉庁時は消防団にお願いしている。今後は消防署のデジタル化に併せて遠隔操作による一斉吹鳴ができる体制の構築を計画している。

(問) 生ごみの減量化、資源化対策を市ではどのように進めているのか。

(答) 機械式生ごみ処理機の購入費に対する補助金の交付により生ごみの減量化に取り組んでいる。また、那珂川町、広域行政事務組合と連携して、生ごみの堆肥化について調査研究を行っていると考えている。

主な質疑

6月定例会での、議員質疑の中から主なものを要約して掲載しています。会議録は市立図書館及び市ホームページで閲覧できます。

平成25年度一般会計繰越明許費繰越計算書について

議員 荒川中学校の統合に伴う設計の委託料が繰越しされた。どのような工事日程になるのか。

答弁 設計は出来ている。これから入札を行い平成27年4月の開校に間に合うよう工事を進める。

議員 自然休養村解体工事などのような計画で進めるのか。

答弁 8月末をめどに実施設計を終わらせ、9月以降に入札を行い解体工事を実施したい。

平成25年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

議員 中央2丁目の公共下水道管渠工事のスケジュール等について伺う。

答弁 5月に入札を行い施工業者が決まった。工期は9月末までで山あげ期間中は工事を中断する。

国民健康保険税条例の一部改正について

議員 賦課限度額につき後期高齢者支援分を14万円から16万円に、介護給付金分を12万円から14万円に引き上げる。あわせて、低所得者の軽減措置の拡大を行うとのことだが、

改正による影響を伺う。

答弁 平成25年度当初課税に当てはめると影響を受けるのは、後期高齢者支援金分で111世帯、介護給付金分で62世帯。影響額は世帯数掛ける2万円で346万円となる。

また、2割軽減対象は689世帯、5割軽減対象は294世帯である。

平成26年度一般会計補正予算について

議員 臨時福祉給付金事業費の1億303万8千円の説明を求めます。

答弁 暫定的、臨時的に市県民税が課税されていない方とその被扶養者に対して1人1万円を給付する。さらに、児童扶養手当の受給者、老齢基礎年金・障害基礎年金などの受給者に対して1人当たり5千円の加算がされる。6月末に本人宛てに申請書を送る予定となっている。

議員 子育て世帯臨時特例給付金事業費3332万2千円の説明を求めます。

答弁 児童手当受給者に対し、児童1人につき1万円を給付する。対象児童は約3千名を予定。事務経費332万2千円と合わせ総額3332万2千円を今回計上している。



モデル事業の指定を受けた境小学校

議員 社会教育事業費の地域連携重点推進モデル事業について伺う。

答弁 境小学校が県の指定を受けた。地域の人材を活用し、校内研究を充実させ、地域と連携を図り、体制づくりを強化するという事業である。

平成26年度下水道事業特別会計補正予算について

議員 国庫補助事業を前倒しで見込んだ補正とのこと。進捗状況はどうか。

答弁 対象は舟戸マンホールポンプ場整備事業。現在、電気機械設備工事の設計を作成中。工事は9月頃には発注し工期は3月末頃を予定している。

6月定例会 議案等審議結果一覧

○…賛成 ●…反対 退…退席 欠…欠席

Table with columns for '議案等' (Proposals), '審議結果' (Deliberation Results), and '議員別賛否一覧' (List of Support/Opposition by Member). Rows include proposals on human rights, employee benefits, tax amendments, and budget adjustments.

* 掲載は上程順で、議長(佐藤昇市議員)は表決に加わらない。

6月定例会の本会議日程と傍聴者数

Table showing the schedule of the 6th regular meeting and the number of attendees. Dates range from June 3rd to June 10th, with a total of 81 attendees.

6月定例会において「特殊詐欺を撲滅し、市民生活の安全・安心を確保する決議」を可決しました。市議会は、市民生活の安全・安心を確保する立場から、関係機関・団体と連携を強化し、市民と一体となって特殊詐欺撲滅を目指して全力で取り組んでいきます。

決議

6月定例会において審査された請願・陳情

Table showing petitions and requests reviewed at the 6th regular meeting. Includes columns for '番号' (Number), '件名' (Subject), '紹介議員' (Referring Member), and '審査結果' (Review Result).

議会新体制スタート!

平成26年4月20日に執行された市議会議員選挙において18名の議員が選出され、5月8日に開催された第2回市議会臨時会において市議会の新体制が次のとおり決定しました(◎は委員長、○は副委員長。委員の任期は2年。)

議長 佐藤 昇市
副議長 渡辺 健寿

◆総務企画常任委員会

- ・望月千登勢
- ・渡辺 健寿
- ・高徳 正治
- ◎久保居光一郎
- ・渋井 由放
- 田島 信二



◆議会運営委員会

- ◎高徳 正治
- 平塚 英教
- ・川俣 純子
- ・久保居光一郎
- ・渡辺 健寿
- ・沼田 邦彦
- ・中山 五男

◆議会広報委員会

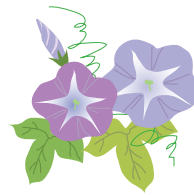
- ◎渡辺 健寿
- 相馬 正典
- ・小堀 道和
- ・滝口 貴史
- ・矢板 清枝
- ・望月千登勢
- ・渋井 由放
- ・久保居光一郎

◆南那須地区広域行政事務組合議員

- ・佐藤 昇市
- ・樋山 隆四郎
- ・中山 五男
- ・高田 悦男
- ・小森 幸雄
- ・平塚 英教

◆議会選出監査委員

- ・渋井 由放



◆文教福祉常任委員会

- ・中山 五男
- ・樋山 隆四郎
- ・矢板 清枝
- ◎沼田 邦彦
- ・小森 幸雄
- 滝口 貴史



◆経済建設常任委員会

- ・平塚 英教
- 小堀 道和
- ・佐藤 昇市
- ◎川俣 純子
- ・相馬 正典
- ・高田 悦男



特別委員会を設置

6月定例会において、次の特別委員会を設置しました。

◆JR烏山線利用促進対策特別委員会

▽設置目的：JR烏山線の利用促進対策に関する調査研究のため

- ◎高田 悦男
- 田島 信二
- ・小堀 道和
- ・望月千登勢
- ・川俣 純子
- ・渡辺 健寿
- ・高徳 正治
- ・中山 五男
- ・平塚 英教

◆行政改革調査特別委員会

▽設置目的：行政改革に関する調査研究のため

- ◎樋山 隆四郎
- 矢板 清枝
- ・相馬 正典
- ・滝口 貴史
- ・渋井 由放
- ・久保居光一郎
- ・佐藤 昇市
- ・沼田 邦彦
- ・小森 幸雄

議長就任あいさつ

5月臨時会において、すべての議員のご推挙により議長の職に就任いたしました。光栄であるとともに、議会の代表としての重責を痛感しているところ です。

市議会は、市民から直接選ばれた議員で構成されています。議員各位がお互いの人格と名誉を尊重し、活発に議論を尽くして結論を出す事を念頭に中立・公平の4文字を胸に円滑な議会活動に務めてまいります。



さて、当市は少子高齢化、財政問題や地域経済の低迷などさまざまな課題が山積してまいります。これらの多くは一朝一夕に解決できるものではありません。市議会は、将来の那須烏山市が発展し住みよい街になるよう先を見据え議論を尽くし施策をしっかりとまとめ上げ市長に提言できるよう尽力してまいります。また、議会のホームページの充実、議員定数問題や議会基本条例の研究を進め、開かれた議会を目指してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第7代議長 佐藤 昇市

5月臨時会 議案等審議結果一覧

議案等	審議結果
議案第1号 専決処分の承認を求めることについて(平成25年度一般会計補正予算について)	承認
議案第2号 専決処分の承認を求めることについて(市税条例の一部改正について)	承認
議案第3号 専決処分の承認を求めることについて(文化財保護審議会設置及び運営条例の一部改正について)	承認

5月臨時会

5月8日(木)に招集され、市長より提出された議案はすべて全会一致で承認しました。その議案は上記のとおりです。

表彰

5月に東京都で開催された第90回全国市議会議長会の定期総会において、高田悦男議員が議員在職15年の表彰を受けました。また、今年1月にご逝去された滝田志孝元議長も同様に15年表彰を受けました。

9月定例議会は、9月2日(火)開会予定です。

※正式な日程は、8月26日に開催される議会運営委員会で決定されます。

議会を傍聴してみませんか

議会を傍聴することは、市政を知っていただく最も良い方法です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。(☎0287-88-7114)

あとかき

ワールドカップブラジル大会では世界の壁の厚さを思い知らされました。しかし試合後、雨の降る中で観客席のゴミ拾いを行ったサポーターの姿は世界中から称賛されました。試合では悔しい結果となりましたが、日本人として誠に誇らしいニュースでした。マナーのレベルは、まさにワールドクラスでした。

JR烏山線に3月より世界で初の蓄電池駆動電車「アキム」が走り始まり、併せて駅舎も一新されました。また、2年後には「山・鉾・屋台行事」の一つとして山あげ祭がユネスコ無形文化遺産に登録される見通しです。これらの機会を活かすため、市をあげて受け入れ環境の整備を急ぐ必要に迫られているのではないのでしょうか。

さて、議員改選を受け、「議会だより」の編集にあたる議会広報委員会のメンバーも刷新され、8名中5名の新人議員が委員となりました。新たな視点を加えた「議会だより」をお茶の間に届けられるよう、委員一同頑張つて編集にあたりたいと思いますので愛読いただければ幸いです。

(渡辺 健寿記)